

鑄物製品や得意技術をアピール 川口市市産品フェア

ブース出展を予定している鑄物組合の会員企業

出展分野	社名	製品PR
建築土木関連	伊藤鉄工(株)	建設用鑄鉄機材、土木景観製品、薄肉ダクタイル鑄鉄製キッチン用品の製造及び販売
	(株)川金コアテック(株)川口金属工業のグループ会社	免震・制振装置のメーカーとして、地震による人的被害、物的損害を最小にする製品を製造・販売しています
	長島鑄物(株)	1945年、川口市に創業以来、日本の上下水道の歴史とともに歩んできたマンホール鉄蓋のメーカーです
	(株)フジキャスト(不二グレート工業(株)子会社)	消火栓用鉄蓋、仕切弁きょう、グレーチングを中心に高性能・高品質な鑄鉄製資材を販売しております
	(株)モリチュウ	創業81年。川口の地場産業である「鑄物」で景観材のデザイン提案、設計、製造を行っています
	矢島鑄工(株)	創業64年、鑄物・ダイカスト技術商社として100社超の協力会社のネットワークで製品を提供しております
加工技術・機械部品関連	石川金属機工(株)	主力商品は遠心鑄造で製造する船用部品であり、防衛省護衛艦に採用されております
	(株)細野鉄工所	弊社では、川口市公式の地域情報ポータルサイト「TRICO kawaguchi」を運営しております
IT・情報通信関連	(株)ウエイブ寿	「川口鑄物」少数・個人向けの鑄造製品/花「blossom」/スタジオ「Hale Plumeria」
サービス業関連	前澤工業(株)	上下水道用のバルブ、浄水場や下水処理場の機械設備、バイオガスプラントなど「水と環境」分野にて事業展開
その他	川口鑄物工業協同組合	市民を始めとする多くの方、特に若い世代に川口鑄物を知ってもらうための事業を展開してまいります

「川口市市産品フェア2023」が10月27日〜29日の3日間、川口オートレース場(川口市青木5の21の1)で開催される。川口鑄物工業協同組合の会員企業では、11社が独自のブースを開設する予定。また鑄物組合のブースにも会員企業数社が出展し、鑄物製品や得意技術をアピールする。

「川口市市産品フェア2023」には、川口鑄金工芸研究会も参加。同

川口鑄金工芸研究会 &川口市観光物産協会



研究会は1960年に発足した、川口市民が運営する鑄物工芸のデザイン、技法の研究団体。川口市観光物産協会のブースには、(株)三鑄造所も参加する予定だ。

観光物産協会で好評のペーゴマ(昨年)



昨年参加した川口鑄金工芸研究会



昨年出展した「川口鑄物工業協同組合」ブース

市産品フェアは川口市と川口市市産品フェア実行委員会が主催。製品の展示や出展企業のプレゼンテーションなどを通じ、川口市に本社や工場のある企業の製品・技術のほか、市内で提供されるサービスや食品などの魅力を発信する。市内の中小企業の販路拡大を後押しし、地域経済の活性化につなげるのが目的だ。

昨年は過去最多となる2427件の商談件数を記録し多くの人が来場した市産品フェアを、今年から川口オートレース場に会場を移し開催。学生への就労支援、さらに多くの市外企業に対し積極的な誘致活動を行うなど新たな商談に結びつくよう取り組みを実施する。

展示は建築土木関連や加工技術・機械部品関連、サービス業関連など9種類のゾーンに分かれて行う。鑄物組合の会員企業では、建築土木関連のゾーンに伊藤鉄工(株)、(株)川金金属工業のグループ会社である(株)川金コアテック、長島鑄物(株)、不二グレート工業(株)の子会社である(株)フジキャスト、(株)モリチュウ、矢島鑄工(株)、吉村工業(株)の7社が出展。加工技術・機械部品関連ゾーンには石川金属機工(株)、IT・情報通信関連ゾーンには(株)細野鉄工所、サービス業関連ゾーンには(株)ウエイブ寿、その他のゾーンには前澤工業(株)がそれぞれ出展し、自社製品・技術をPRする。

鑄物組合が設置するブースには、各組合員の鑄物製品や技術を紹介する予定だ。



「歌を生かしたコンサートにしたい」と工藤氏

「川口市のシンガーソングライターと言えば工藤慎太郎」と多くの人に支持されている、川口市出身の工藤慎太郎氏。

「工藤慎太郎コンサート2023」涙をこえて、11月10日19時から川口総合文化センター・リリア(川口駅西口前)音楽ホールで開催する。川口リリアでは3年連続となるコンサート。今回のテーマ「涙をこえて」には、新型コロナウイルスも感染症法の5類へと移行し、一つの山を越えたように感じられることなどから、そろそろ次の冒険に出かけようという思いが込められている。「落ちていた雲開きの光」担当など幅広く活躍中。

工藤氏はテレビのオーディション番組で10週勝ち抜きを達成し、八代亜紀氏のスカウトを受けメジャーデビュー。デビュー曲「シェフ」は第39回有線大賞新人賞を受賞。2010年上海万博日本産業館ステージ出演、2018年には川口市立高等学校(附属中学校)の校歌「木立の歌」を作成。2022年映画「車線変更」キューポラを見

て、室内外を問わずライブ可能な場所、約1時間のライブを行っている。これまでに記念日やパーティーなど様々な場面で、直に触れ合い交流を深めながら歌った経験から「この一年で自信がつきました」と語り、コンサートでは「ステージに立つことにワクワクしています。縦横無尽に走り回りますので、楽しみにしてください」と笑顔を見せる。

チケットは全席指定でS席7千円、A席6千円。コンサートの予約・問い合わせはリリア・チケットセンター(2048・254・9900)へ。



大好きな人に歌の贈り物を(工藤氏提供)

また今年4月からは、大好きな人に歌の贈り物をしてみませんか、歌の配達人として工藤氏がギターを抱えコンサートをする「あなたの町にこんにちは」工藤慎太郎。

映画「車線変更」キューポラを見上げて」 主題歌を担当 シンガーソングライター 工藤慎太郎氏

「川口市のシンガーソングライターと言えば工藤慎太郎」と多くの人に支持されている、川口市出身の工藤慎太郎氏。

「工藤慎太郎コンサート2023」涙をこえて、11月10日19時から川口総合文化センター・リリア(川口駅西口前)音楽ホールで開催する。川口リリアでは3年連続となるコンサート。今回のテーマ「涙をこえて」には、新型コロナウイルスも感染症法の5類へと移行し、一つの山を越えたように感じられることなどから、そろそろ次の冒険に出かけようという思いが込められている。「落ちていた雲開きの光」担当など幅広く活躍中。

工藤氏はテレビのオーディション番組で10週勝ち抜きを達成し、八代亜紀氏のスカウトを受けメジャーデビュー。デビュー曲「シェフ」は第39回有線大賞新人賞を受賞。2010年上海万博日本産業館ステージ出演、2018年には川口市立高等学校(附属中学校)の校歌「木立の歌」を作成。2022年映画「車線変更」キューポラを見

て、室内外を問わずライブ可能な場所、約1時間のライブを行っている。これまでに記念日やパーティーなど様々な場面で、直に触れ合い交流を深めながら歌った経験から「この一年で自信がつきました」と語り、コンサートでは「ステージに立つことにワクワクしています。縦横無尽に走り回りますので、楽しみにしてください」と笑顔を見せる。

チケットは全席指定でS席7千円、A席6千円。コンサートの予約・問い合わせはリリア・チケットセンター(2048・254・9900)へ。